



CD15 PRISMA COMPACT DISC PLAYER

User Guide

はじめに

この度は PRIMARE CD プレイヤー CD15 PRISMA をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体	1 台	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1 個
リモコン (単 4 乾電池× 2)	1 個	取扱説明書 (本紙)	1 冊
Trigger ケーブル	1 本	Chromecast built-in クイックスタートガイド	1 部
検電器 (単 4 乾電池× 2)	1 個	保証書	1 部
電源ケーブル	1 本		

【エージングについて】

本製品は 24 時間のエージング後に良い音を出し始めます。さらに 3 日間のエージングで、音質はより向上していきます。

【ご注意】

リモコンを使用する前に付属の電池をリモコン本体にセットしてください。背面カバーをゆっくり押してスライドさせ、カバーを開いてください。極性に注意して乾電池をセットし、背面カバーを元の位置に戻した後、カチッと音がするまで押し込んで、リモコン本体にカバーをはめ込んでください。

【ご注意】

電池を交換する際は、1.5V アルカリ電池タイプ単四または同等品と交換してください。また古くなった乾電池は、環境に配慮し、お住まいの市町村の指示に従って適切に廃棄してください。

【ご注意】

ディスプレイガラスに保護フィルムが付いています。より鮮明なディスプレイのためにフィルムをはがしてください。このフィルムは強力に付いているため、ディスプレイの端から少し強めに爪などで剥がすようにしてください。

【ご注意】

日本仕様の本機は有線 LAN 接続のみ対応しています。ファームウェアのバージョンにより、本体/Prisma app のメニュー上に WLAN (Wireless LAN) , BT (Bluetooth) など無線機能関係のメニューが表示される場合がありますが、使用できません。

使用上の注意

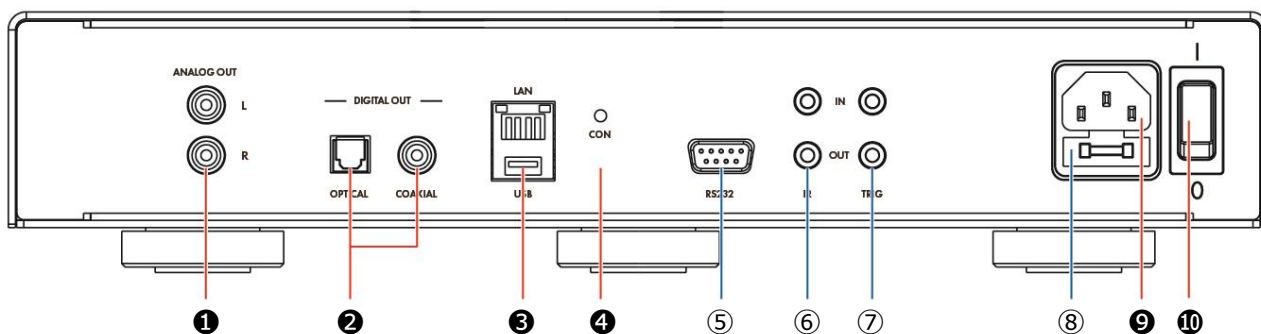
本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- ◆ 分解、改造等は絶対にしないでください。法律で罰せられる場合があります。また改造等により発生した不具合は、保証の対象外となります。
- ◆ 本体カバー及びリアパネルは絶対に取り外さないでください。感電の恐れがあります。またお客さまによる修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。故障・不具合が疑われる場合は、お買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。
- ◆ 本機は、FCC 基準パート 15 に準ずる、Class B デジタル電子機器の制限事項に準拠しています。そのため本機は無線通信を妨害しないよう設計されていますが、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、正しく設置しない場合、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。万一電波障害が発生した場合は、以下をお試しください。
 - ・レシーバーのアンテナの向きまたは設置場所を変更する
 - ・本機とレシーバーの距離を十分にとる
 - ・本機とレシーバーの電源系列を別の回路にする
 - ・テレビ/ラジオの専門技術者に問い合わせる
- ◆ 本機は、一部にレーザーを使用しています。レーザーが直接目に当たると失明等の恐れがありますので、分解、改造等は絶対にしないでください。また使用する場合は、本機との間に 20cm 程度のスペースを確保してください。
- ◆ 一部の CD-R や CCD は、読み取り不良、音とびまたは故障の原因となる恐れがあります。
- ◆ 適切な機器とのみ接続してください。機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。
- ◆ ラックやスタンドを使用する場合は、オーディオ機器対応の製品を使用してください。また機器を載せた状態でラックやスタンドを移動させる場合は、転倒しないようご注意ください。
- ◆ クリーニングする場合は乾いた柔らかい布で拭いてください。研磨剤・溶剤等の入った洗剤を使用しないでください。またクリーニングする場合は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ◆ 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
 - ・火気、可燃物の近く
 - ・子どもの手の触れる場所
 - ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材の上
 - ・本棚、物置き、キャビネット等の閉じた空間の中
 - ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
 - ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器(アンプを含む)等、暖房器具の近く
 - ・直接日光があたる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、寒い場所、湿度の高い場所
- ◆ 本機に物を落としたり、液体物を噴霧したりしないようご注意ください。故障の原因になります。
- ◆ オーバーヒートを防ぐため、周囲に十分なスペース(最低 50mm)を確保してください。また本機の上に直接物を置かないでください。
- ◆ AC100V 以外の電圧では使用しないでください。また付属の電源ケーブルは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- ◆ 電源ケーブルは、結んだり、巻き付けたり、踏んだりしないようご注意ください。火災や感電の恐れがあります。また本体主電源 ON/スタンバイモードの場合も、本体には微量の電流が流れ込んでいます。落雷の恐れがある場合や長期間使用しない場合は、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。
- ◆ 電気配線(電力線)の近くに、アウトドア用のアンテナを設置しないでください。
- ◆ ヒューズを交換する場合は、同じ定格のヒューズを使用してください。
- ◆ 寒い場所から暖かい場所に急に移動させると、内部で結露を起こします。移動させる場合は、最低 1 時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。
- ◆ 煙が出ている、異臭がする、異音がする等の異常が確認された場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、必ず電源ケーブルを壁コンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。速やかにお買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。

各部説明

リアパネル

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	ANALOG OUT	RCA (アンバランス) アナログ出力端子
②	DIGITAL OUT	COAXIAL : 同軸デジタル出力端子 / TOSLINK OPTICAL : 光デジタル出力端子
③	LAN/USB	イーサネットケーブル接続口 / USB Type-A ポート
④	CON	ネットワーク接続インジケータ
⑤	RS232	コントロール端子
⑥	IR IN/OUT	IR 入出力端子を備えた機器と連動して、電源 ON/OFF が可能
⑦	TRIG IN/OUT	Trigger 入出力端子を備えた機器と連動して、電源 ON/OFF が可能
⑧	AC FUSE HOLDER	ヒューズホルダー
⑨	AC INPUT	IEC 電源コード差込口
⑩	POWER ON/OFF	本体主電源の On/Off を行います。

【RS232 と Trigger について】

RS232 input により、本機をコントローラシステムに接続することができます。専用ケーブル (null modem) が必要です。専門店にご相談ください。

また Trigger OUT (出力) を使用して、本機から I15 など、他の装置の電源を入れることが可能です。

フロントパネル



POWER ON/OFF :

本機をスタンバイ状態にするか、スタンバイ状態から復帰させます。

PLAY/SKIP :

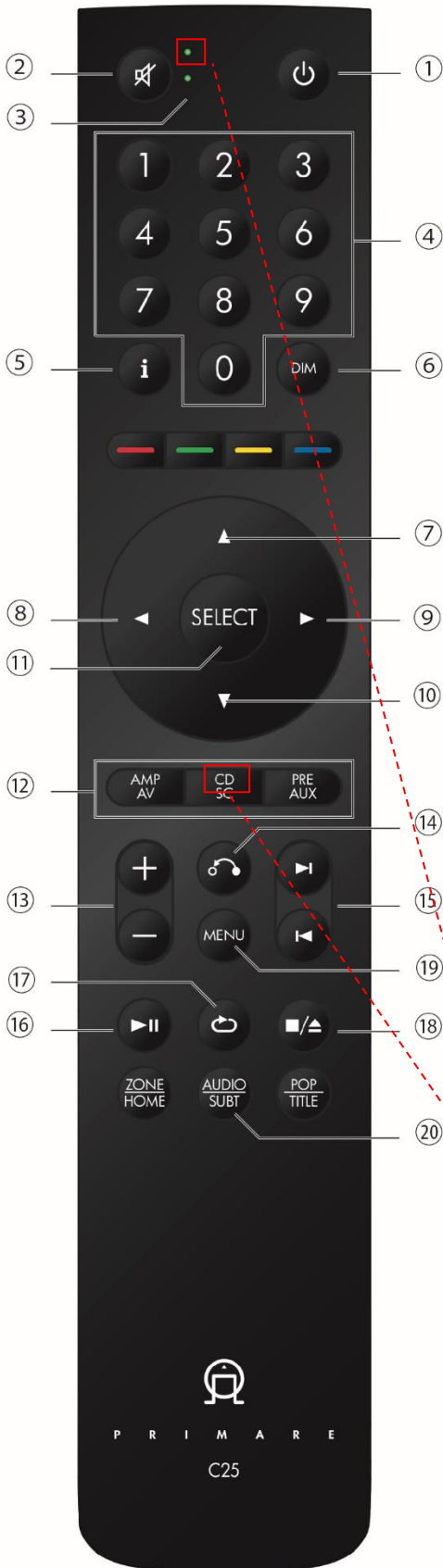
ディスクの停止中 : ディスクを再生します。
 ディスクの再生中 : 次のトラックにスキップします。
 長押し : 前のトラックにスキップします。
 ※曲が戻るまで長押ししてください。

STOP/OPEN :

ディスクの再生中 : ディスクを一時停止します。
 ディスクの一時停止中 : ディスクを停止します。
 ディスク停止中 : CD を取り出します。
 長押し : CD を取り出します。

リモコン「C25」

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	POWER ON/OFF	スタンバイモード(待機状態)の On/Off を行います。ボタン長押しで、全ての PRIMARE 製品をスタンバイモードにすることができます。
②	MUTE	音量をミュート(消音)します。再度押しすと復帰します。
③	INDICATOR	リモコンのモードをインジケータで確認できます。 上段：AMP / CD / PRE モードの場合 下段：AV / SC / AUX モードの場合
④	NUMBER	入力またはトラックナンバーを選択します。 2桁の数字を入力する場合は、最初の1桁目をボタン長押しで選択し、その後2桁目を選択します。
⑤	INFO	ディスプレイに表示されている CD 情報を変更します。長押しするとネットワーク情報を表示します。
⑥	DIM	ディスプレイの減光レベル(ディマー)を調節します。
⑦	△	音量を上げるか、設定メニュー内を上に移動します。
⑧	◀	設定メニュー内を左に移動するか、前の入力を選択します。
⑨	▶	設定メニュー内を右に移動するか、次の入力を選択します。
⑩	▽	音量を下げるか、設定メニュー内を下に移動します。
⑪	SELECT	設定メニュー内の項目を選択します。
⑫	MODE	リモコンモードを選択します。下段のデバイスモードを選択する場合は、ボタンを2回押ししてください。 ※ボタンを押すと、リモコン上部のインジケータ(③)が点灯し、現在選択中のリモコンモードが確認できます
⑬	VOLUME	音量を調整します。
⑭	🔄	設定メニューで戻るか、設定の編集を取り消します。
⑮	SKIP	曲のスキップ (▶ : 1曲送り / ◀ : 1曲戻し)、またはボタン長押しで早送り、早戻しを行います。
⑯	PLAY/PAUSE	曲の再生と一時停止を行います。
⑰	🔄	トラック/CD を繰り返し再生します。
⑱	STOP/OPEN	曲の再生を停止します。 ボタン長押しで、CD を取り出します。
⑲	MENU	設定メニューの表示、終了を行います。
⑳	AUDIO/SUBT	CD とストリーミング音源とを切り替えます。

【ご注意】
 操作を開始する前に、MODE ボタン (⑫) の「CD/SC」を1回押しして **CDモード** を選択してください。他の製品を操作する場合は、改めて MODE ボタンからリモコンモードを変更してください。
「CD/SC」をすばやく2回押した場合、SCモードになり、リモコン操作を受け付けなくなってしまう可能性があります。「CD/SC」を一回押しして INDICATOR (③) の上段が光っていることを確認してください。

【ご注意】
 リモコン「C25」は、「C24」と互換性がありません。C25 から旧製品の操作はできません。また C24 から本機の操作はできません。

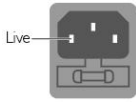
※説明のないボタンは CD15 では使用しません。

使用方法

■ Connecting Mains Power 接続方法

- (1) 本体を所定の場所に設置します。
- (2) 最初に付属の電源ケーブルを、リアパネルの電源コード差込口 (9) に挿入してください。
その後、壁面の電源コンセントに接続します。付属の電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグをご使用ください。

【検電器のご使用について】



AC 電源の位相が音に大きな影響を与える可能性があります。付属の検電器を使用して、AC 電源ケーブルのどのピンが有効になっているかを確認してください。コンセントに検電器を挿して、赤く光る方がプラス（有効）です。光る側に刺さっている AC 電源ケーブルの通電ピンが、リアパネルから見て電源コネクタの左側のピンに接続されていることを確認してください。

【ご注意】

ケーブルを接続または取り外す場合は、必ず本体主電源を OFF にしてください。
また長期間使用しない場合も、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。

- (3) リアパネルの本体主電源 (10) を On にします。
- (4) フロントパネルのインジケータが点灯します。

■ Switching On 起動方法

<本体フロントパネルからの起動>

- (1) フロントパネルの POWER ON/OFF ボタンを押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイが点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

<リモコンからの起動>

- (1) リモコンの POWER ON/OFF ボタン (1) を押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイが点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

■ Connect to an Amplifier アンプと接続する

<アナログ出力>

本機は、適切なステレオアンプやプリアンプに接続するためのアンバランス RCA アナログ出力が備わっています。

<デジタル出力>

本機は、デジタルプリアンプまたはデジタルサラウンドプロセッサに接続する同軸デジタル出力 (coax digital output) と光デジタル出力 (optical digital output) を 1 系統ずつ備えています。

【ご注意】

適切なケーブルを使用して、適した出力からプリアンプまたはサラウンドプロセッサに接続させてください。

■ Connect to a USB Flash Drive USB フラッシュドライブと接続する

… ドライブから音楽ファイルを再生するために、USB フラッシュドライブまたは USB ハードドライブを、本機リアパネルの USB Type-A ポート (3) に接続することも可能です。詳しくは、「■ Using the Controls 操作方法」の「(5) ドライブまたはミュージックサーバーから音楽を再生する」をご参照ください。


■ Connect to a Network ネットワークに接続する

… イーサネット(LAN)ケーブルを使用して接続を行います。

<イーサネットケーブルで接続する>

(1) ネットワークを設定する準備が整うと、ディスプレイに次のように表示されます。

※最初のネットワーク設定には1~2分ほどかかる場合があります。



Configure network

(2) ルーターと本機リアパネルのLAN端子(③)をイーサネットケーブルで接続します。

(3) 携帯端末に無料のGoogle Homeアプリをインストールします。

(4) Google Homeアプリを起動します。「New device found, CD15」と表示されます。

(5) 「SET UP」をタップ/クリックして、指示に従います。

(6) テストサウンドを再生した後、本機の名前を選ぶよう指示されます。

これで音楽をストリーミングすることができます。

【ネットワークトラブルシューティング】

フロントパネルディスプレイ : フロントパネルのディスプレイに、ネットワーク接続の種類が表示されます。

LAN … イーサネットケーブルで接続されていることを示します

ネットワーク状況 : リアパネルのCONインジケータ(④)はネットワークの状態を示します。

点灯 … ネットワークに接続されている

消灯 … ネットワークに接続されていない

点滅 … Google Homeアプリを使用してネットワークを設定する必要がある

■ Using the Controls 操作方法

(1) ディスクローディング

… ラベル面を上にしてスロットにCDを挿入します。

【ご注意】

一部のCD-RやCCCD、また戻り返ったディスク等は、読み取れない恐れがあります。


(2) ディスク再生

… ディスクの読み込みを開始します。フロントパネルのディスプレイに、「READING」と表示されます。



READING

正しく読み込みが完了すると、ディスクの「トラック数」と「総プレイ時間」が表示されます。



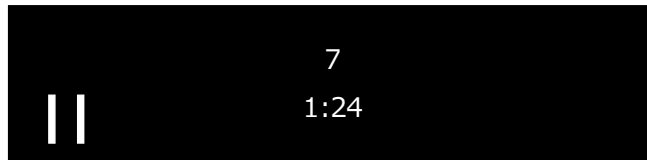
Tracks 19
Total time 74:59

再生

… フロントパネルの▶/▶■ボタン、またはリモコンの▶■ボタン (16) を押すと、ディスクを再生します。ディスク再生中は、「再生中のトラックナンバー」と「再生トラックの再生経過時間」が表示されます。

**一時停止**

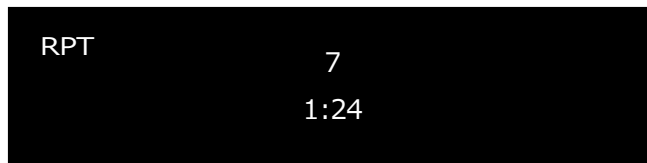
… ディスク再生中に、フロントパネルの■/▲ボタン、またはリモコンの▶■ボタン (16) を押すと、再生を一時停止します。一時停止を解除する場合は、フロントパネルの▶/▶■ボタンまたはリモコンの▶■ボタン (16) を押してください。

**停止**

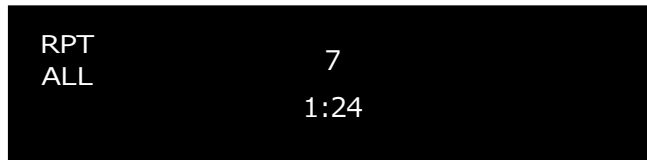
… ディスク再生を停止する場合は、一時停止中に再度フロントパネルの■/▲ボタンを押すか、またはリモコンの■/▲ボタン (18) を押してください。

リピート

… リモコンの ↺ (リピート) ボタンを押すと、ディスクのリピート再生が可能です。現在再生中のトラックを繰り返し再生する場合は、リピートボタンを1回押してください。



ディスク全体を繰り返し再生する場合は、再度リピートボタンを押してください。



もう一度リピートボタンを押すとリピート再生が解除され、ディスプレイから「RPT」表示が消えます。

(3) トラック選択

… トラック間を移動しながらディスク上の特定のトラックを探すことも、早送りや早戻しでトラック内の任意の位置を指定することもできます。

<トラックを進める>

フロントパネルの▶/▶■ボタンを押すか、リモコンの▶■ボタン (15) を押します。

<トラックを戻す>

フロントパネルの▶/▶■ボタンを長押しするか、リモコンの■◀ボタン (15) を押します。

操作中は、ディスプレイにトラックナンバーが表示されます。

ボタンを離すと、選択したトラックの最初から再生が始まります。

<トラックを早送り/早戻しする> ※フロントパネルからは操作できません。リモコンをご利用ください。

リモコンの◀または▶ボタン (15) を長押しすると、4 倍速で早送り/早戻しします。

操作中は、ディスプレイにトラック内の位置が表示されます。

◀または▶ボタン (15) を離すと、自分が指定した位置から再生が始まります。

<特定のトラックを再生する>

リモコン上でトラックナンバーを入力すると、どのトラックからでも再生できます。

- ・ 1 桁のトラックナンバーを入力する … 1-9 ボタン (4) から選んでトラックナンバーを指定します。
- ・ 2 桁のトラックナンバーを入力する … 最初の桁を押し続けた後、次の桁を押します。
- ・ 3 桁のトラックナンバーを入力する … 0 ボタンを長押しして 3 桁の数字を押します。

(4) フロントパネルディスプレイ

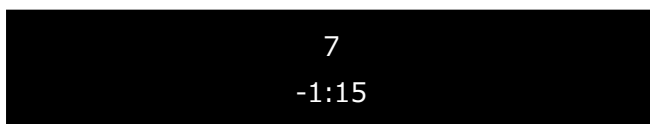
… リモコンの INFO ボタン (5) でディスプレイの画面表示を、リモコンの DIM ボタン (6) でディスプレイの減光レベル (ディマー) を変更できます。

<INFO ボタンからの画面表示切替>



Normal : 初期表示

- ・ 再生中のトラックナンバー
- ・ 再生トラックの再生経過時間



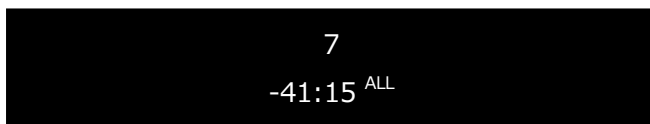
First Press : 1 回目

- ・ 再生中のトラックナンバー
- ・ 再生トラックの残り再生時間



Second Press : 2 回目

- ・ 再生中のトラックナンバー
- ・ ディスク全体の再生経過時間



Third Press : 3 回目

- ・ 再生中のトラックナンバー
- ・ ディスク全体の残り再生時間

<DIM ボタンからの画面明度切替>

リモコンの DIM ボタン (6) を押して、ディスプレイの減光レベル (ディマー) を 3 段階+OFF から選択できます。ディスプレイをオフにしても、コントロールを操作した際は一時的に画面が表示されます。

【オートディマー機能】

本機は、一定時間使用しない場合、自動的にディスプレイを減光するオートディマー機能を搭載しています。オートディマー機能は初期設定で 10 分に設定されています。自動減光までの時間は、複数の設定から選択することが可能です。詳しくは、「各種設定」の「■ General Setting 一般設定」[(2) AUTO-DIM] をご参照ください。

(5) ドライブまたはミュージックサーバーから音楽を再生する

… USB フラッシュドライブ、外付けUSBハードディスクまたはネットワークドライブから音楽ファイルを再生できます。これらのオプションはCDや音楽ファイルのデジタルライブラリをすでにお持ちであればすぐにご利用可能です。

・USB フラッシュドライブまたはUSBハードディスクは、音楽を分類してファイルをフォルダに整理できます。

例：アーティストごとに分類

・NASドライブでは、メディアサーバープログラムを実行することで音楽ライブラリを分類し、さまざまな方法で整理することができます。

例：アーティスト、ジャンル、アルバム、作曲家

<USB フラッシュドライブまたはハードドライブから音楽ファイルを再生する>

(1) USBドライブを本機リアパネルのUSB Type-Aポート (⑥) に接続します。

USBドライブには、フォルダや一般的な形式の音楽ファイルを入れることができます。再生可能なファイル形式については、「Specifications」をご参照ください。

※USBハードドライブ/メモリーからの再生では、Prisma app上で、「プレイリストの作成」「キューの作成」「アルバムアートの表示」を行うことができません。

※1つの階層に最大50までのフォルダもしくはファイルを表示できます。

※対応ファイルフォーマット - ~2TB/NTFS, ~512GB/FAT (2) Prismaアプリを使って、音楽をブラウズ、再生、管理します。

<NAS (ネットワーク) ドライブから音楽ファイルを再生する>

(1) NASドライブを本機と同じネットワークに接続します。

NASドライブは、フォルダと一般的な形式の音楽ファイルを格納してご利用ください。

再生可能なファイル形式については、「Specifications」をご参照ください。

(2) Prismaアプリを使って、音楽をブラウズ、再生、管理します。

Prismaアプリを推奨しますが、別の方法として、JRiver等の音楽サーバープログラムを使用して、MacまたはPCから音楽を選択し再生することもできます。**Prismaアプリは、iPad用とAndroidタブレット用があり、それぞれ「Primare Prisma」と検索することで、インストールすることができます。**

<スマートフォン、タブレット、またはPCから音楽をストリーミングする>

本機は、Chromecastを使用し、Spotify、Deezer、TidalまたはTuneIn Radioなどの音楽サービスに直接接続できます。音楽は本機に直接ストリーミングされ、一度設定すれば、電話をかけたり、他の音声データを再生したりすることができます。

iPhone、iPadまたはMacでAirPlayを使用して音声データをワイヤレス再生することもできます。デバイス上で実行するどのアプリの音も、本機から再生されることとなります。

※日本で正式に開始されていないストリーミング・サービスなどは再生できない場合があります。

<Chromecastを使ってストリーミングする>

本機には、Chromecast built-in が内蔵されています。つまり、デスクトップまたはモバイルデバイスの音楽サービスアプリをコントローラーとして使用して、Chromecast対応の音楽サービスからネットワーク経由で直接本機に音楽をストリーミング（キャスト）できます。

音楽サービスアプリ内の [Cast] ボタンをクリックして、デバイスリスト内の「CD15」を選択します。

<AirPlayを使ってストリーミングする>

AirPlayを使用して、Appleデバイスから本機にネットワーク経由で音声データを送信します。AirPlayはAppleデバイスでのみ利用可能です。

<Spotify Connectを使ってストリーミングする>

本機は、Spotify Connectに対応しています。Spotifyユーザーであれば、ネットワーク環境を用いてデスクトップやモバイルデバイスのSpotifyアプリをコントローラーとして使用し、ネットワーク経由でSpotify音楽サービスから音楽を直接ストリーミングすることができます。これはChromecast built-inとは別の機能です。

[Spotify Connect]

Spotify ソフトウェアはサードパーティのライセンス対象となります。

各種設定

■ Display the Setting Menu 設定メニューの表示

- (1) フロントパネル、リモコンまたは Prisma アプリを使用して、本機の設定を確認または変更することができます。名前の変更などは、Prisma アプリから行うのが便利です。

フロントパネルの▶/▶|と■/▲ボタンを同時に押すか、またはリモコンの MENU ボタン (Ⓜ) を押すと、設定メニューが表示されます。メニューを終了することもできます。




- (2) 各種ボタンを押して、設定メニュー項目を選択します。現在選択中の項目が白いハイライトで表示されます。

<本体フロントパネルからの操作>

▶/▶ : PLAY/SKIP BUTTON	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。 ボタン長押しで、設定を選択、または編集した設定を保存する。
■/▲ : STOP/OPEN BUTTON	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。 ボタン長押しで、一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

<リモコンからの操作>

△ ◀ ▶ ▽	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。
SELECT	設定を選択、または編集した設定を保存する。
	一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

- (3) フロントパネルの▶/▶|ボタンと■/▲ボタンを同時に、またはリモコンの MENU ボタン (Ⓜ) を押して、設定メニューを閉じます。

■ Playback Setting 再生設定

- (1) AUTO RESUME … 以前保存した位置からディスク再生を開始するかどうかを指定します。
OFF : 最初から再生する場合 (初期設定)
ON : 以前保存した位置から再生する

■ Audio Setting オーディオ設定

- (1) OUTPUT … 出力が「可変=VARIABLE (初期設定)」か「固定=FIXED」かを指定します。
「FIXED」を選択すると、大音量の警告が表示されます。続行するには「YES」を、FIXED ゲイン設定を取り消すには「NO」を選択してください。プリアンプやプリメインアンプなどと接続する場合は FIXED を、パワーアンプやパワードスピーカーと接続する場合は VARIABLE に設定してください。

【ご注意】

FIXED にした場合は、最大音量で再生されます。ボリューム機能がないオーディオ機器とは接続しないでください。FIXED にしたことで、スピーカー等の製品が破損した場合は保証の対象にはなりません。自己責任で行ってください。FIXED にすると、ネットワークプレーヤー機能を操作する Prisma App 上でもボリュームコントロールができなくなります。アプリでボリュームを操作したい場合は、VARIABLE に設定してください。

(2) OUTPUT「VARIABLE」が選択されている場合 … 以下の追加設定が可能です。

BALANCE : バランス … 00LR-9 (左端)、00LR00 (中央:初期設定)、-9LR00 (右端) のバランスを調整できます。

STARTUP VOLUME : 起動ボリューム … 通常の起動ボリュームを 0 から 60 の間に設定します。初期設定は 20 です。

MAXIMUM VOLUME : 最大音量 … 最大音量の制限を 0 から 99 の間で設定します。初期設定は 99 です。

MUTE VOLUME : ミュート音量 … ミュート時の音量を設定します。0 (初期設定) から 30 の間で選択できます。

現在の音量が指定した MUTE ボリュームより小さい場合、ミュートを押し、音量が 0 に設定されます。

■ General Setting 一般設定

(1) FRONT PANEL … フロントパネルのボタンからの操作をロックする機能

UNLOCKED : フロントパネルのボタンから操作可能 (初期設定)

LOCKED : フロントパネルのボタンから操作不可能。設定を UNLOCKED に戻す場合は、リモコンから設定メニューを開いて再度 UNLOCKED を選択するか、本体の電源を数秒落としてください

(2) AUTO-DIM … 操作が行われなくなってから、一定時間後に自動的にディスプレイを減光する機能

AFTER 1MIN : 約 1 分後に自動減光する

AFTER 5MIN : 約 5 分後に自動減光する

AFTER 10MIN : 約 10 分後に自動減光する (初期設定)

OFF : 自動減光しない

(3) STANDBY SETTINGS

… STANDBY MODE を「ECO」に設定すると、スタンバイ状態の消費電力を 0.5W 未満にすることが可能です。

「NORMAL」に設定すると、本機をストリーミング入力から起動させることができます。

「ECO」に設定した場合、フロントパネルボタンもしくはリモコンからのみ起動させることができます。

… AUTO-STANDBY : ユーザーの操作または音源から音声がいない場合、一定時間後に自動的にスタンバイモードにする機能

AFTER 10MIN : 約 10 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 15MIN : 約 15 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 20MIN : 約 20 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する (初期設定)

OFF : オートスタンバイ機能を使用しない

【オートスタンバイ機能】

本機は、ユーザーの操作または音源から音声がいない場合、自動的に本体をスタンバイモードにするオートスタンバイ機能を搭載しています。オートスタンバイ機能は初期設定で 20 分に設定されています。故障ではありませんのでご安心ください。

【ご注意】

ネットワークが設定されていない場合、オートスタンバイ機能は無効になります。

(4) FACTORY RESET … 本体を工場出荷時の初期設定にリセットする機能。選択すると、再度確認画面が出ますので、本体をリセット(初期化)する場合は「YES」を、キャンセルする場合は「NO」を選択してください。

※ ファクトリーリセットは、フロントパネルの POWER ON/OFF ボタンを、10 秒間長押しすることでも可能です

(5) FIRMWARE VERSIONS … インストールされたファームウェアのバージョンを確認します。

※ ファームウェアのバージョン確認は、フロントパネルの POWER ON/OFF ボタンを、長押しすることでも可能です

■ Streaming Setting ストリーミング設定

- (1) METADATA … アーティスト名や曲のタイトル等のメタデータを表示するかどうか、ON（初期設定）または OFF を選択して指定します。
- (2) AIRPLAY PASSWORD … AirPlay 接続用のパスワードをオプションで設定できます。パスワードを入力しない場合は空白のままにします。

■ Network Setting ネットワーク設定

- (1) QUICK INFO … 次の情報を含む NETWORK INFO 画面を表示します。※リモコンの i ボタンを長押ししてもこの情報を表示可能
- ・ 接続：[CONNECTED BY CABLE], または[NOT CONNECTED]
 - ・ NETWORK：現在の SSID
 - ・ IP：現在の IP アドレス
 - ・ DEVICE NAME：デバイス名

トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスパックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
1.電源が入らない。	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを奥までしっかり差し込んでください。
	本体主電源が Off になっている。	リアパネル右の本体主電源を On にしてください。
2.ディスクを入れたが、ディスプレイが正しく表示されない。	ディスクが上下逆に挿入されている。	ディスクを入れなおしてください。
	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。
3.読み取り不良、または音とびが発生する。	過度の振動が発生している。	本体を振動のない安定した場所に設置しなおしてください。
	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。
4.スピーカーから音が出ない。	オーディオ信号が正しく入力/出力されていない。 ボリュームが下がっている。	全ての接続を確認してください。 ボリュームを上げるか、FIXED 設定にしてください。
	本体がオーバーヒートしている。	本体周りの風通しを確保して、本体を冷ましてください。
5.スピーカーから雑音が聞こえる。	接続に問題があるか、ケーブル不良が発生している。	全ての接続、極性を確認してください。違うケーブルに交換してみてください。
6.片方のチャンネルだけ音がしない。	ケーブルかアンプに問題がある。	ケーブルを交換してみてください。またアンプの異なる入出力をお試しください。
7.リモコンが作動しない。	電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。
	蛍光灯や他の電気機器等の妨害にあっている。	インバーター式の蛍光灯をご使用の場合、信号を妨害している可能性があります。蛍光灯を消して、再度お試しください。
	位置や角度に問題がある。	本体から遠いまたは角度が急な場合、信号が届かない場合があります。位置や角度を変えて、再度お試しください。

8.ネットワークに繋がらない。	LANケーブルが正しく接続されていない。	LAN ケーブルが奥までしっかりと接続されているかどうか確認してください。
	ネットワーク機器の電源が入っていない。ネットワーク機器が完全に立ち上がっていない。	ネットワーク機器（ルーターやハブ、NAS等）全ての本体電源がONになっているか確認してください。ルーターやハブ、NASなどネットワーク機器は電源ONから稼働するまで時間がかかる場合があります。電源を入れた後は2~3分程待ってから再度接続をしてください。 一度、本機や無線ルーター等全ての機器の電源を切り、電源を入れ直してください。その際、最初にルーターから電源を入れ、完全に稼働しているか確認をしてから他の機器の電源を入れてください。
	ネットワークが正常に接続されていない。	PCを同じネットワークに接続してインターネット（ウェブを閲覧する事）にアクセスできる事を確認してください。

Specifications

CD メカニズム	Philips CDM-M10
DA コンバーター	AKM AK4490
周波数特性	20Hz - 20kHz, +0.1/-0.65dB
S/N 比	> 80dB / AES17 Filter
THD+N	20Hz - 20kHz <0.01%
アナログ出力	アンバランス RCA(2.2Vrms) × 1
出カインピーダンス	アンバランス RCA 50Ω
デジタル出力	COAX × 1 / TOS-LINK × 1
ネットワーク接続	イーサネット LAN ポート × 1 (LAN: 10/100Mbit Ethernet port)
PCM サンプリングレート	44.1kHz
オーディオフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ■ PRISMA & USB A WAV, LPCM, AIFF, FLAC, ALAC, WMA, OGG: Up to 192kHz/24bit MP3, MP4 (AAC): Up to 48kHz/16bits, VBR & CBR 320kbps DSD: Up to DSD128 (5.6MHz)
ストリーミング	Chromecast built-in, AirPlay2, Spotify Connect, DLNA/UPnP
コントロール端子	RS232 / Trigger 入出力 / IR 入出力
消費電力	スタンバイ(ECO)時 < 0.5W / アクティブ時 < 10W
サイズ	W350 × D312 × H73 mm (突起部含む) W350 × D310 × H73 mm
重量	6.6 Kg

PRIMARE は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。
そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。
また本製品の輸送に必要な購入時の箱・緩衝材は、必ず保管しておいてください。

保証

本機の保証は株式会社ナスベックが行います。

詳しくは、株式会社ナスベックの HP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。

修理の際は、販売店または株式会社ナスベックにお問い合わせください。


※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **PRIMARE 日本輸入総代理店 株式会社ナスベック**まで



株式会社ナスベック
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5

HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510
FAX : 058-268-7118
 : 0120-932-455
E-mail : support@naspecaudio.com

2020.12.17 (Ver 1.04)